

市報

2021
No.629

2.25

ひたちなか

- 2-3 東日本大震災 あれから 10 年
当時の記憶 情報を活用し災害に備える
- 4 防災チェックシート
- 5 新型コロナウイルス感染症対策の補正予算
「地域応援プレミアム商品券」を販売します
- 6-7 暮らしの情報
- 8 湊線の未来に向けて 湊線延伸と美乃浜学園駅
3月13日にダイヤ改正します

発行 ひたちなか市広報広聴課 ☎029(273)0111
編集 〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号



夢の延伸へ
走り続ける湊線

阿字ヶ浦駅～国営ひたち海浜公園西口付近への延伸が
計画されるひたちなか海浜鉄道湊線
【8面に関連記事「湊線の未来に向けて」】



東日本大震災

あれから10年

地震名	東北地方太平洋沖地震
発生日時	平成 23 年 3 月 11 日 金 午後 2 時 46 分
震源・深さ 規模	三陸沖・24 km マグニチュード 9.0
震度	最大震度 7 (ひたちなか市では震度 6 弱)

平成 23 年 3 月 11 日、本市に甚大な被害をもたらした東日本大震災。千年に一度とも言われる大災害の前に、多くの人たちの支え合いが災害対応、復旧の大きな力となりました。

あれから 10 年。今回の特集では、あの災害を振り返り、今を生きる私たちに何ができるのか考えます。

3.11 東日本大震災 ひたちなか市の記録



当時の状況や対応をまとめた記録誌です。生活安全課でダイジェスト版を配布しているほか、市HPからご覧いただけます。



▲市HP



①魚市場を越えて押し寄せる津波(湊本町)
②道路の亀裂や陥没(殿山町一丁目)
③倒壊した市役所の高さ 38 m の煙突

④道路の断裂・沈下(中根)
⑤レールが湾曲し緊急停止したひたちなか海浜鉄道湊線
⑥観客席 2 階天井が落下した市民球場



当時の記憶 interview

支え合い、乗り越えた災害

元民生委員・児童委員(第3地区)
鈴木 勝太郎さん(76)

民生委員・児童委員は、「災害時一人も見逃さない」をテーマに、日頃から支援の必要な方への声かけを心がけ、市や自主防災会と連動した訓練を重ねてきました。震災発生後、「避難行動要支援者名簿」をもとに、すぐに要支援者の安否確認を行い、翌日午前中には区内全員の安全を確認。その後も、要支援者宅への飲料水配給や生活必需情報の提供など、必要に応じた支援を行うことができました。

いつ起こるか分からない災害。改めて感じたのは、お互い顔の見える関係を継続して築くことの大切さです。一人の力ではどうにもならないこともあります。地域で支え合い、乗り越えたいですね。



当時の記憶 interview

大切な命を守る、災害への備え

元龍之口町自主防災会 会長
三浦 實さん(71)

これまで経験のない強い揺れにただならぬ危機感を抱き「逃げろ！逃げろ」と叫び、まち中を駆け回りました。平日で若い世代は仕事、誘導は 60 代が中心です。迅速な避難後、目の当たりにしたのは津波や液状化の被害、変わり果てたまちの姿に言葉を失いました。

災害時に「どこへ逃げるんですか」と言っているのは、手遅れになります。避難所にいつも飲んでる菓子の代わりはありません。どこに避難するのか。何を持って逃げるのか。地域に合った防災訓練、日頃の備えが大切です。あの時の記憶を風化させないために、私たち体験者が「10 年前の教訓」を伝えていきたいです。

震災後に行った 市の防災対策

津波避難道路の整備



津波からの避難道路として、防災対策面の役割も持つ「和田町常陸海浜公園線」 ※令和2年12月21日開通

給水対策の強化



- 災害に強い水道施設「新上坪浄水場」が令和3年度供用開始予定
- 自治会の協力のもと、飲料水タンクによる応急給水体制を構築
- 市内小学校19校に災害用井戸を整備

備蓄体制の強化

発災直後に迅速な対応をするため、全指定避難所(60カ所)に防災倉庫を設置したほか、非常食や毛布などの備蓄品を増強

防災訓練の見直し

市職員、地域の自主防災会ともに訓練計画を見直し「市民参加型の実践的な総合防災訓練」として実施

情報を活用し 災害に備える

近年、地震をはじめ大雨や台風による災害は、毎年発生しています。自分や家族を守るために「防災気象情報」をどう活かすべきなのか。気象の専門家に聞きました。

水戸地方気象台 地域防災官
宮下 真浩さん(56)



進化し続ける 「緊急地震速報」

東日本大震災当時、私が所属していた羽田空港内にある、東京航空地方気象台でも、大きな揺れを感じました。テレビで流れる津波の映像に、衝撃を受けたことを覚えています。

地震による強い揺れを事前に知らせる「緊急地震速報」は、最大震度5弱以上を予想した時に、震度4以上を予想した地域に発表します。平成30年には「PLUM法」を導入。巨大地震発生時、震源から離れた地方に対しても強い揺れを予想できるなど、精度が向上しています。一方で、緊急地震速報で予想する震度は、±1階級程度の誤差を伴うほか、震源に近い地域では速報の発表が揺れに間に合わないこともあります。こうした特性を理解した上で、日頃からの備えを心がけてください。

近年の自然災害と 防災気象情報

地震のほかにも、大雨や台風による災害は毎年のように発生しています。こうした自然災害の危険度の高まりに応じて、時間を追って段階的に発表される注意報や警報などの「防災気象情報」は、災害から身を守るための情報です。皆さんが早めの避難などの防災活動をとれるよう、気象台はさまざまな防災気象情報を発表します。中でも特別警報は「これまでに経験したことがないような異常事態」を指し、土砂崩れや浸水など、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況です。特別警報が発表される前に、警報や危険度分布などの防災気象情報や自治体の避難情報を利用して、適切な避難行動をとってください。

また、那珂川などの大河川に対しては「指定河川洪水予報」を発表しています。河川の増水や氾濫に対する水防活動の判断や避難行動の目安となる情報です。大雨の時には、川の状況にも十分注意してください。

日頃の備えと合わせた 「情報」の活用

自治体が作成しているハザードマップには、過去の被害状況をもとに、河川が氾濫した場合に浸水が予想される地域や、土砂災害発生の危険性がある地区などが示されています。自分の住んでいる地域ではどのような災害が起きるのかを事前に知っておくことは、早めの避難行動や、危険を回避した移動に結びつきます。日頃の備えと防災気象情報を組み合わせ、危険を感じたら安全な場所に避難してください。

情報は使ってもらってこそ。気象台の発表する情報は、自治体や一般の方の声をもとに、毎年少しずつ改善されています。自ら情報を得る行動が、大切な人を守る第一歩です。迫る危険に気付けるのは、ほかでもないあなたです。ぜひ防災気象情報を活用してください。

この雨大丈夫？
そんなときは
気象庁HPで確認



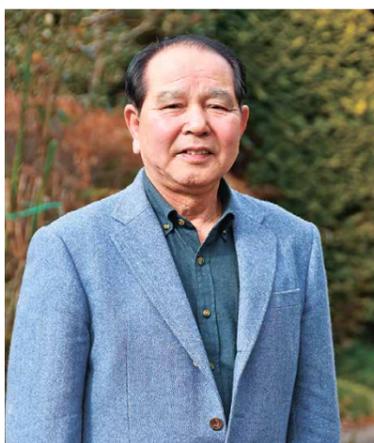
当時の記憶 interview

復興の力、 心の支えになった ボランティア協力

元市ボランティア連絡協議会 会長
斎藤 利子さん(79)

3月16日に立ち上げられた災害ボランティアセンターには、情報不足にもかかわらず332人の登録がありました。ボランティア連絡協議会は、市社会福祉協議会と連携し、ボランティアの受付や活動人員の調整、名簿作成などの事務対応から、避難所で配るおにぎり作りなど、現場でのボランティア活動にも参加しました。

「困っている人のために何かしたい」という思いを持って集まった一人一人の姿に、胸がいっぱいになったことを今でも鮮明に覚えています。何かあったときには、お互いさま。これからも、そんなまちであってほしいですね。



当時の記憶 interview

地域の頼れる消防団

元市消防団 団長
澤畑 浩行さん(75)

大規模な災害に被害状況を把握する間もなく、当時市内29分団全てが、消火活動のほか、避難誘導や安否確認などの活動に当たりました。一分一秒を争う中で、消防や自主防災会などと連携して動く消防団は、なくてはならない存在と再認識しました。

一方で、東北各県では、津波から住民の命を守ろうと多くの消防団員が命を落としました。活動時の安全を十分に確保しなければならぬと強く感じ、それまで以上に情報共有や連絡体制を強化しました。消防団員には、これからも地域の頼れる存在として、安全安心の地域をつくってもらいたいと思います。

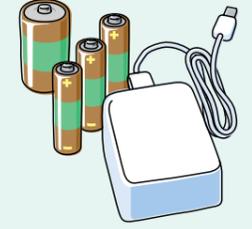
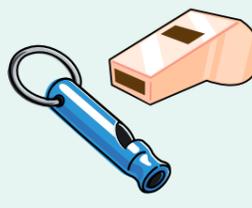
災害に備える 防災チェックシート

家族で
点検しよう

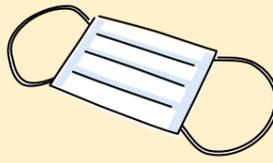
避難するときに、まずこれだけは準備すべきものを集めた「非常用持ち出し袋」と、災害後の生活を支える「備蓄品」。これらは家族構成によって必要なものが変わります。あなたの家族に必要な備えを考えながら、確認してみましょう。

Check

1 「非常用持ち出し袋」の中身の一例

 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	 <input type="checkbox"/> 懐中電灯	 <input type="checkbox"/> 歩きやすい運動靴、スリッパ	 <input type="checkbox"/> 乾電池、モバイルバッテリー
 <input type="checkbox"/> 水	 米、レトルト食品、缶詰など 乳幼児には粉ミルク・哺乳瓶、離乳食 <input type="checkbox"/> 非常食	 <input type="checkbox"/> ヘルメット	 <input type="checkbox"/> 救急セット
 通帳、現金、身分証明書（運転免許証、パスポートなど） <input type="checkbox"/> 貴重品	 おしり拭きにも <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ・紙おむつ	 <input type="checkbox"/> 軍手
 <input type="checkbox"/> 衣類・下着、雨具、タオル	 <input type="checkbox"/> 笛	 <input type="checkbox"/> 口腔ケア用品	 <input type="checkbox"/> 持病の薬・お薬手帳

感染への備え

 <input type="checkbox"/> マスク
 <input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール
 <input type="checkbox"/> せっけんハンドソープ
 <input type="checkbox"/> 体温計

Check

2 「備蓄品」を準備

大災害時などは、水や食料などの支援物資が不足する事態も想定されます。最低でも3日、可能なら1週間分を備蓄しましょう。

- 水や食料（最低3日分）×家族の人数分
※ミルクや離乳食、介護食、アレルギー対応食など、家族構成に合わせて普段食べ慣れているものを備蓄しましょう。
- 生活用品（トイレットペーパー、カセットコンロ、毛布など）

Check

3 避難経路・場所を確認

いつ、どこに、どのように避難するか、家族で確認しましょう。

	いつ	どこへ	どうやって
例	●●が出たら	親戚の家へ	●●
<input type="checkbox"/> 洪水			
<input type="checkbox"/> 土砂災害			
<input type="checkbox"/> 地震			

避難所での感染リスクを減らすため、感染症対策にご協力ください

詳しくは市HP▶



防災 お役立ち情報

防災情報を集める



市ホームページに避難所一覧などの情報を掲載しているほか、ひたちなか安全・安心メールや市公式ツイッターでは、災害時に被害状況や避難所情報などを発信しています。



▲ 防災・災害情報(市HP)



▲ ひたちなか安全・安心メール



▲ 市公式ツイッター

地域の災害リスクの再確認

地震時や大雨時など危険を感じたときは、早めの避難が必要です。洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ、防災マップを活用して、自分自身の避難計画「マイ・タイムライン」をあらかじめ作成し、避難所の場所や経路、避難時の所持品などを家族で再確認しましょう。



▲ 洪水ハザードマップ
■ 配布場所



▲ 土砂災害ハザードマップ
生活安全課
河川課(洪水・土砂災害)



▲ 防災マップ

新型コロナウイルス感染症対策の補正予算

新型コロナウイルス感染症の情報や市長メッセージなどは、市ホームページで随時発信しています。



▲市HP

感染症防止対策の徹底に、ご理解とご協力をお願いいたします。



第9弾 新型コロナウイルス感染症対策 一般会計補正予算額 1,755万9千円

感染症拡大防止への取り組み 1事業 1,755万9千円

新型コロナウイルスワクチン接種体制構築に係る経費
1,755万9千円

・3月下旬に発送予定の高齢者(65歳以上)へのワクチン接種券作成に係る経費など
【担当】健康推進課 ☎ 276-5222

第10弾 新型コロナウイルス感染症対策一般会計補正予算額 6億7,605万9千円

感染症拡大防止への取り組み 4事業 6億395万1千円	
新型コロナウイルスワクチン接種体制構築に係る経費 1億6,439万9千円	・4月下旬に発送予定の65歳未満のワクチン接種券作成や、コールセンター運営等業務委託料のほか、ワクチンの配送に係る経費など 【担当】健康推進課 ☎ 276-5222
新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費 4億3,225万円	・集団接種に係る医師や看護師等の人件費および医薬材料費 ・医療機関における個別接種委託料(②2,277円/件) 【担当】健康推進課 ☎ 276-5222
防災マップ作成 190万2千円	・感染症対策に配慮した避難所での過ごし方等を追加し作成(美乃浜学園開校に伴う避難所変更も反映)70,000部 【担当】生活安全課 ☎ 内線 3211
サーマルカメラ購入 540万円	・設置場所 那珂湊支所、総合福祉センター、那珂湊総合福祉センター、心身障害者福祉センター、金上ふれあいセンター、ワークプラザ勝田、文化会館(大ホール、小ホール)、総合体育館、松戸体育館、那珂湊体育館、中央図書館、佐野図書館、那珂湊図書館 【担当】スポーツ振興課・生涯学習課・地域福祉課・図書館

地域経済の回復・活性化に向けた事業者等への支援と取り組み 2事業 2,400万円	
新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設および結婚式場緊急支援事業補助金 3,200万円	・ひと月の売上が30%以上減少した市内宿泊事業者および結婚披露宴を行う専用施設を有する事業者に対し、収容人数に応じて市観光協会を通して支援 宿泊事業者 1施設あたり10万円~200万円 結婚式場 1施設あたり50万円~200万円 【担当】観光振興課 ☎ 内線 1346
新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通利用喚起事業補助金 2,400万円	・ひたちなか海浜鉄道および茨城交通が実施するフリー切符の割引販売に要する経費の補助 400円/枚 60,000枚分 【担当】企画調整課 ☎ 内線 1312

これまでに実施した補正予算

弾	実施日	金額
第1弾	令和2年3月30日	1,900万7千円
第2弾	令和2年5月1日	163億2,439万5千円
第3弾	令和2年5月27日	3億62万5千円
第4弾	令和2年6月17日	6,650万9千円
第5弾	令和2年8月3日	6億1,903万円
第6弾	令和2年9月28日	8億5,616万9千円
第7弾	令和2年12月17日	3億3,721万1千円
第8弾	令和2年12月17日	7,627万3千円

市民生活への支援と取り組み 2事業 4,810万8千円

成人祝特別給付金等支給 4,265万9千円	・新成人に、特別給付金等を支給。支給通知にひたち海浜公園入園券引換券や、飲食店情報等同封し市内に足を運んでもらうきっかけとする 給付金20,000円、海浜公園入園券引換券×2枚 【担当】青少年課 ☎ 272-5883
学生エール便 544万9千円	・大学等への進学のため県外に転出している学生に市の特産品を送付し、帰省を自粛している学生を支援 【担当】企画調整課 ☎ 内線 1314

【問合せ】財政課 ☎ 内線 1230

◆◆ 新成人の皆さまに ◆◆ 成人祝特別給付金等を支給します

「令和3年成人の集い」を中止としたことから、新成人の皆さまに、家族や友人等と成人を祝う経費等として1人2万円の給付金と、国営ひたち海浜公園入園券引換券を支給します。

【問合せ】青少年課 ☎ 272-5883

- 対象者 令和2年4月2日~令和3年4月1日に満20歳に達する者で、下記の①、②のどちらかを満たす者(ただし他市町村で同様の祝金等を申請・受領していない者に限る)
 - 令和3年1月1日現在、市の住民基本台帳に記載されている者
 - 平成28年3月1日~令和2年12月31日までの間に他市町村へ転出した者のうち、父母等が令和3年1月1日時点で住民基本台帳に記載されている者
 - 申請方法 ①の方には申請書を3月5日㊤に郵送
②の方には3月8日㊤から市役所・支所・青少年課・市HPで申請書を配布
申請書に記入し郵送で青少年課へ
 - 申請期限 3月31日㊤(消印有効)
- ※詳しくは市HPをご確認ください。 ▲市HP

プレミアム率 20% 新型コロナウイルスに負けないぞ! 「地域応援プレミアム商品券」を販売します

新型コロナウイルス感染症の長期化により、売上の減少が著しい店舗等への経済対策として、市内在住の方を対象に地域応援券と全店共通券の2種類を1セットで発売します。ぜひ、地元のお店でのお買い物にご利用ください。



販売価額 1セット10,000円を1人あたり3セットまで

地域応援券	共通券
(市内中小店舗で使えます) 500円×12枚の6,000円分	(すべての店舗で使えます) 500円×12枚の6,000円分

合わせて12,000円分ご利用できます
70,000セット(優先販売分35,000セット、一般販売分35,000セット) ※応募多数の場合は抽選

- 優先販売は、「いばらきキッズカード」、「いばらきシニアカード」、「障害者手帳」をお持ちの方のみ対象
- 優先販売分を申し込みの方は、重複して一般販売を申し込みできません。
- ※詳しくは、商工会議所HPをご覧ください。
- ※応募数が販売数に満たない場合は2次募集します。

商工会議所HP ▶

※新型コロナウイルス感染状況により、販売日程や使用期間等が変更になる場合がございます。

申込期間 2月25日㊤~3月15日㊤
申込方法 インターネットまたは往復はがき(消印有効)で商工会議所へ申し込み

インターネット ▶ スマホ用申し込みフォーム ▶

【問合せ】ひたちなか商工会議所事業推進課 ☎ 273-1371

▼往復はがき

返信の裏面	往信の裏面
〒312-8716 63 往信 ひたちなか市 勝田中央14番8号 ひたちなか 商工会議所行	〒000-0000 63 返信 申し込み方の ●住所 ●氏名 を記入してください
記入不要 ※結果をご案内	地域応援プレミアム商品券 予約販売申込 ①氏名(フリガナ) ②住所 ③電話番号 ④購入するセット数 ⑤下記A~Dいずれかを記入してください A 一般 B いばらきキッズカード C いばらきシニアカード D 障害者手帳

- ※いばらきキッズカードで申し込みの方は、保護者名・連絡先を記載してください。(世帯1名まで)
- 当選した方の購入方法 ※店頭での販売は行いません。
期間 4月12日㊤~21日㊤(17日㊤・18日㊤も販売)
※当選者には、4月上旬までにハガキで通知します。
なお、落選者の方には通知しませんのでご了承ください。
- 場所 ○ひたちなか商工会議所本所 ○同那珂湊支所
- 持ち物 当選はがき(優先販売の場合)シニアカード・キッズカード・障害者手帳 ※家族の代理購入可
- 商品券使用期間 5月1日㊤~8月31日㊤

案内

●交通遺児支度資金を支給します

支給要件 市内在住の交通遺児(交通事故により両親またはその一方を亡くしたお子さん)で次のいずれかに該当する方 ○中学校または高等学校へ進学する方 ○中学校または高等学校を卒業し、就職する方
支給金額 ▼進学 1人20,000円 ▼就職 1人30,000円 **提出書類** 交通遺児支度資金申請書(子ども政策課窓口で記入)、合格通知書等の写し(進学の場合)、事業主の発行する勤務先の証明書(就職の場合)
申請期限 3月17日(金) **申込み・問合せ** 子ども政策課☎内線7224

●記念樹をお配りします

対象 本市に住民登録があり、現に居住している方で、次の①②のいずれかに該当し、引換券をお持ちの方
 ①令和2年4月1日～令和3年3月31日に誕生、結婚した方 ②家を新築し、令和2年中に固定資産税の家屋調査を受けた方 ※本市以外で出生・婚姻届を提出した場合も、本市に住民登録がある方は記念樹を配布しますので問い合わせください。
記念樹 ▼誕生 ハナモモ ▼結婚 ハナミズキ ▼新築 ライラック
配布期間 3月26日(金)～29日(日) 午前9時～午後4時(土・日・祭日も配布)
配布場所 市役所本庁舎駐車場西口仮設テント **問合せ** 公園緑地課☎内線1383、4

●農地の適正な管理を

耕作放棄により荒廃化した農地は、雑草の繁茂による種子等の飛散・病害虫の発生・不法投棄の誘因など、周辺の環境を著しく悪化させる原因になるとともに、火災発生のリスクも高くなります。
 農地は、所有者(耕作者)が適正に管理する義務があります。耕運ま

たは草刈を行い、農地の維持管理に努めましょう。 **問合せ** 農業委員会事務局☎内線1327

●春季火災予防運動 (3月1日～7日)



市火災予防ポスターコンクール
 最優秀作品
 長堀小4年 村木涼音さん

春は、全国的に空気が乾燥しやすくなり、春一番のように強い南風が吹く季節です。火災が発生すると被害が大きくなりやすいので、注意が必要です。
 ○農作業のために外で火を使う活動は、気象条件をよく確認し、強風が予想される場合にはやめましょう。
 ○家庭ごみなどを自宅の庭などで燃やす行為は、絶対に行わないでください。 **問合せ** 消防本部予防課☎271-0735

●3月1日から障害者の法定雇用率引き上げ

すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。
 ○民間企業 2.2%→2.3%
 ○国・地方公共団体等 2.5%→2.6%
 ○都道府県教育委員会 2.4%→2.5%
問合せ 水戸公共職業安定所☎231-6225

募集

●産業活性化コーディネーター募集
勤務期間 4月1日(金)～令和4年3月31日(金) **勤務場所** ひたちなかテクノセンター **募集人数** 若干名

その他 エンジニア、営業、海外勤務経験を有する方優遇 **申込み・問合せ** 3月3日(金)(必着)までに履歴書・職務経歴書、応募動機文(800字以内)を郵送または持参で(株)ひたちなかテクノセンター(大貫)☎264-220(〒312-0005 新光町38)

●湊エコライフの会 会員募集

一緒に学ぶ仲間を募集します。
活動内容 食品ロスに関する活動や子どもたちとの交流など **年会費** 1,000円 **申込み・問合せ** 消費生活センター☎内線3233

●市営駐車場管理員募集

勤務内容	駐車場管理、利用者対応、公金回収・収納など
募集人員	2人
任用期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
勤務時間	①～④ 8:30～12:30 休日…日曜日、年末年始
報酬等	895円/時(通勤手当、公務災害補償、有給・無給の休暇制度あり)
申込み問合せ	3月8日(日)までに、履歴書を、商工振興課へ持参または郵送☎内線1342

●水戸建築高等職業訓練校

働きながら勉強して資格がとれます
訓練日 毎週(土・日) 午後6時30分～9時30分 **内容** 訓練生は、職場で建築大工職として3年間就学す

ると、2級技能士の受験資格を取得。さらに技能照査(卒業試験)に合格すると学科試験免除。 **対象** 中学校、専門学校、高等学校を卒業した方(3月卒業見込も含む)で、水戸市周辺の事業所に雇用されている方。 **授業料** 年間65,000円 **申込み** 3月31日(金)までに、訓練校に用意してある入校申込書に記入の上、郵送で水戸建築高等職業訓練校☎239-3731(水戸市住吉町63-1)

●予備自衛官補募集

	一般公募	技能公募
受付期間	1月6日(土)～4月9日(金)(必着)	
応募資格	日本国籍を有する者(年齢は2021年7月1日現在) 18歳以上34歳未満 18歳以上で、保有する国家免許資格等に応じ、53歳～55歳未満	
試験日	4月17日(土)、18日(日)のうち指定する1日	
身分	非常勤の特別職国家公務員	
給料等	▼初任給等 教育訓練招集手当は日額7,900円(教育訓練招集旅費の支給あり) ▼衣食住 教育訓練間は無料で支給、または無償貸与	
その他	教育開始は7月以降 教育訓練日数等詳しくはお問い合わせください。	

問合せ 自衛隊茨城地方協力本部☎226-9294

所得税および市・県民税の申告期限を4月15日(木)まで延長します

申告期限	3月15日(日)→4月15日(金)	
申告場所	所得 税	市・県民税
～3/15	太田税務署 市役所申告会場	市役所申告会場
3/16～	太田税務署	市民税課、 那珂湊支所

【所得税の問合せ】太田税務署☎0294-72-2171
 【市・県民税の問合せ】市民税課☎内線3123～5

※申告期限延長の期間中に確定申告書を提出した場合、申告内容が当初の納税通知書に反映されない場合があります。3/16～所得税の申告は「太田税務署」のみとなります。

奨学生を募集します

市は、優れた人材を育成することを目的として、奨学生(奨学金希望者)を募集します。

対象者	次の①～④を全て満たす方 ①令和3年4月に高等専門学校第4・5学年、専修学校専門課程や大学に在学している方 ②修学に要する学費その他の費用の支弁が困難であると認められる方 ③保護者が市内に住所を有している方 ④健康で、人物・学業ともに優れている者として在学する学校または卒業した学校の長の推薦を受けた方 ※すでに入学準備金の貸与を受けた方も申請可
貸与額	○高等専門学校第4・5学年：月額2万円 ○専修学校(専門課程)・国公立大学：月額3万円 ○私立大学：月額4万円 ※貸与期間は学校の正規の修業年限内
交付時期	四半期ごとに交付。貸与開始は、6月下旬予定。
返還方法	学校の正規の修業年限満了の6カ月後から、10年以内に月賦・半年賦・年賦により返還(無利子) ※入学準備金と奨学金を併用した場合、貸与額を合算して返還
申請方法	必要書類をそろえて、教育委員会総務課に持参または郵送 ※奨学生募集要項や必要書類は、4月5日(日)から教育委員会総務課で配布(市HPからもダウンロード可)
申請期間	4月5日(日)～5月14日(金)(消印有効)
申請・問合せ	教育委員会総務課☎内線7306

(公財)市生活・文化・スポーツ公社嘱託職員募集

	文化課	スポーツ課
勤務内容	文化会館の施設管理(舞台・音響・照明)	市内スポーツ施設の管理(受付、施設整備等)
募集人員	1人	若干名
任用期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日(更新の可能性あり)	
勤務時間	週4日 ① 8:30～17:30 ② 13:00～22:00 ③④出勤あり	週3日程度 ① 8:30～17:30 総 松 那 湊 ② 12:30～21:30 総 松 湊 ③ 13:00～22:00 松 湊 ④ 12:15～21:15 那 ⑤⑥交代勤務
報酬等	月額153,000円(通勤手当、社会保険あり)	月額122,400円(通勤手当、雇用保険、労災保険)
面接日	3月17日(金)	3月16日(金)
申込み	3月14日(日)までに、写真付きの履歴書を持参または郵送	
郵送先	〒312-0056 青葉町1-1	〒312-0005 新光町49
問合せ	文化会館☎275-1122	総合体育館☎273-9370

※総 総合運動公園、松 松戸体育館、那 那珂湊運動公園、湊 那珂湊体育館

保 健
健康推進課
(ヘルス・ケア・センター)
☎ 276-5222

●3月は自殺対策強化月間
ひとりで悩まず気軽に相談ください。

相談窓口	電話番号	相談時間
茨城いのちの電話	☎ 029-350-1000 (水戸)	毎日24時間 毎月29日～末日と、不定期で月に数日、午後10時～翌日午前8時まで休止
	☎ 029-855-1000 (つくば)	
自殺予防の電話(全国共通)	☎ 0120-783-556 (フリーダイヤル)	○毎日 16:00～21:00 ○毎月10日 8:00～翌日8:00
受付センター	☎ 0570-783-556 (IP電話: 03-6634-2556)	毎日10:00～22:00
いばらきこころのホットライン	☎ 029-244-0556	月～金 9:00～16:00 ※12:00～13:00を除く
	☎ 0120-236-556 (フリーダイヤル)	月～金 9:00～16:00 ※12:00～13:00を除く
ヘルスセンター	☎ 276-5222	月～金 8:30～17:30
よりそいホットライン	☎ 0120-279-338 (フリーダイヤル)	毎日24時間
		◀チャット・SNS相談

●食品による子どもの窒息・誤嚥事故に注意しましょう

消費者庁の独自分析によると、過去6年間で、食品を誤嚥して窒息したことにより、14歳以下の子どもが80人死亡しています(うち5歳以下は73人)事故防止のため、次のことに注意しましょう。

○硬い豆・ナッツ類等を5歳以下の

子どもに食べさせない ○ミニトマトやブドウなど球状の食品は4等分したり調理して食べさせる ○食事中は姿勢を良くし食べることに集中させる

詳しくは、消費者庁HPをご覧ください。

問合せ 消費者庁消費者安全課 ☎ 03-3507-9137



相 談

●3月の弁護士相談(無料)

日時 3月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火) 午後1時～4時 ※要予約 場所 市民相談室(市役所1階・広報広聴課内) 対象 市内に住居登録のある方 定員 各日6人(1人25分程度) 注記 弁護士の職務・業務、法律で定められている範囲内での相談になります。書類作成などの具体的な法的手続き、既に弁護士に依頼している案件、相談内容が係争中の案件、同一案件の繰り返しの相談はできません。あらかじめ要点をまとめ、必要な資料をご用意ください。 申込み・問合せ 広報広聴課 ☎内線 1154

●市民相談(無料)

日時 月～金 午前9時～正午、午後1時～4時30分(受付:4時まで) ※申込不要 場所 市民相談室(市役所1階・広報広聴課内) 内容 心配ごとの相談、専門機関への案内など 問合せ 広報広聴課 ☎内線 1155

●行政書士相談会(無料)

日時 ①3月4日(水) ②11日(水) ③18日(水) ④25日(水) 午後1時～4時 ※申込不要 場所 ①③市民ホール(市役所1階・国保年金課前) ②④那珂湊支所(2階・会議室3) 内容 営業許可、契約書、相続、遺

言など 問合せ 県行政書士会水戸支部 ☎ 251-3101

●行政相談会(無料)

日時 3月17日(木) 午後1時～3時 場所 市民ホール(市役所1階・国保年金課前) 内容 国の行政サービスに関する苦情や手続きに関すること 相談員 行政相談委員 問合せ 総務省行政相談センター ぐみみ茨城 ☎ 253-1100

文化・教養

●コミュニティギャラリー展示

開催期間	展示名
3/3(水)～8(月)	水彩画同好会作品展
3/10(水)～15(月)	第26回 ノン・ブラック小品展
3/17(水)～22(月)	川上友久写真教室展
3/24(水)～29(月)	全国切り絵同好会 茨城県ときわ会作品展

開館時間 午前10時～午後8時 ※休館日 問合せ 市民交流センター ひたちなか・ま ☎ 276-0101

●ひたちなかほっこりシアター 演劇「いのちの花」

日時 6月5日(土) 午後2時 場所 文化会館 出演 劇団銅羅 費用 大人2,000円 中学生1,000円 小学生500円(全席指定) ※未就学児入場不可 託児 1人1,000円(5月29日(土)までに要予約) 申込み・問合せ 3月13日(土)午前9時～電話で文化会館 ☎ 275-1122

■体育施設イベント案内

総＝総合運動公園

月	日	イベント	場所
3	20(土)、21(日)	県中学生オープンバドミントン大会	総 総合体育館

【問合せ】総合運動公園 ☎ 273-9370

■文化会館イベント案内

月	日	開演	イベント
3	13(土)	13:00	茨城工業高等専門学校 卒業式

【問合せ】文化会館 ☎ 275-1122

軽自動車やバイク、小型特殊自動車の登録・廃車・変更手続きを忘れずに

軽自動車税(種別割)は、4月1日現在で車両を所有している方に課税されます。車両を取得・処分したときや、所有者(名義)や住所などの登録内容に変更があった場合は、必ず下記届出先で手続きを行います。詳しくは、各届出先に問い合わせください。

車種別の届出先(新規登録・廃車・名義変更などの手続き)

車種	届出先
軽自動車 (3輪、4輪)	軽自動車検査協会茨城事務所 ☎ 050-3816-3105 (水戸市酒門町4400)
軽自動車(2輪) (125cc超250cc以下)	茨城運輸支局 ☎ 050-5540-2017 (水戸市住吉町353)
2輪の小型自動車 (250cc超)	市民税課 ☎内線 3126、7
原動機付自転車 (125cc以下、1.0kW以下)	那珂湊支所 総務・税務担当 ☎内線 279
ミニカー (50cc以下、0.6kW以下)	
小型特殊自動車 (農耕作業用トラクタ、乗用田植え機、フォークリフト等)	

※車両を廃車や譲渡していても、届出先での手続きをされずに登録が残ったままの場合、翌年度以降も課税の対象となります。

※軽自動車検査協会や運輸支局で手続きした際は、市民税課に「軽自動車税(種別割)申告書」の提出が必要です。未提出の場合、翌年度以降も課税される場合があります。



▲市HP

【問合せ】市民税課 ☎内線 3126、7



ポラリス薬局 丹澤 弘二郎

ポリファーマシー

高齢になるほど複数の病気に加えて、薬が処方される傾向にあります。薬が多くなるにしたがって、きちんと飲めなくなってしまうことが、似たような成分の重複や飲み合わせ、身体機能の変化による効き方の変動などの困りごとを「ポリファーマシー」と言い、対策が必要となります。

一般的に薬は、胃や小腸で吸収されて効果を発揮します。その後、

肝臓で分解され、腎臓から排泄されて効果がなくなっていくのです。しかし、高齢になると肝臓や腎臓の機能が低下するので、薬の分解・排泄に時間がかかり、強く効きすぎてしまうことがあるのです。

困りごとの解決は、薬の種類や量を減らすことだけではありませぬので、自己判断で薬の使用を中止することは危険です。

お薬手帳、節薬バック等を活用し、困りごとについて、かかりつけの医師・薬剤師と一緒に解決策を考えてもらうことが大切です。安心して、お薬と上手につきあってください。





湊線の 未来に向けて

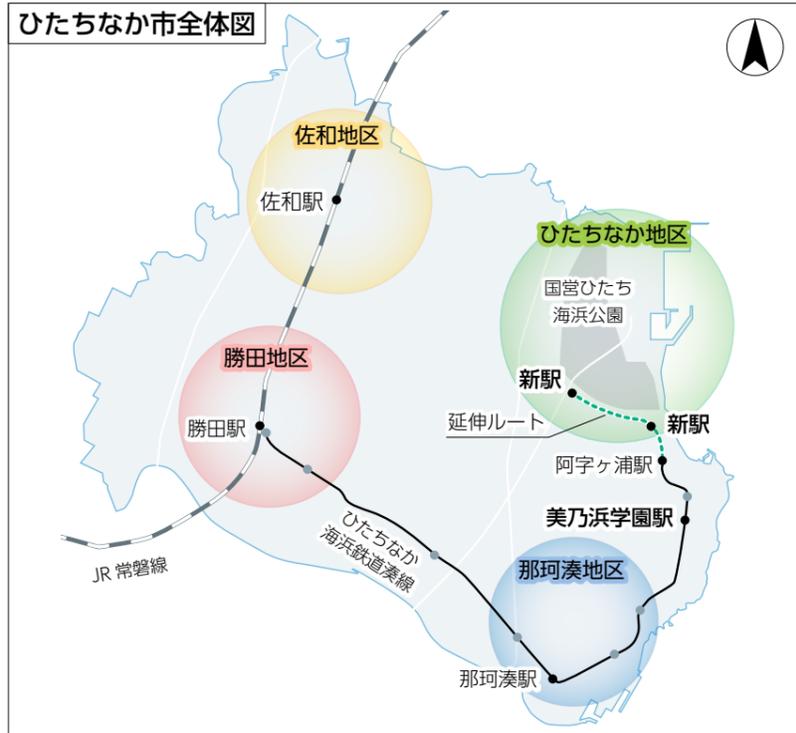
vol.6

湊線延伸と美乃浜学園駅

今回は、湊線延伸の事業許可取得と新駅「美乃浜学園駅」の概要についてお知らせします。

1 湊線延伸が事業許可を取得

現在の最終駅である阿字ヶ浦駅から国営ひたち海浜公園西口付近への湊線延伸は、令和3年1月15日に国土交通省から事業許可を取得しました。



延伸の目的

- 高齢化の進展に伴う公共交通の維持・確保
- 公共交通ネットワークの充実による交流人口の拡大と地域の活性化
- 人口減少に伴う利用者減を見据え、国営ひたち海浜公園来園者などの新規需要の取り込みによる鉄道経営の安定化
- 年間200万人以上を集客する国営ひたち海浜公園へのアクセスの多様化
- 公共交通利用への転換による交通渋滞の緩和と環境負荷の軽減

事業許可の概要

- 申請区間 阿字ヶ浦駅～国営ひたち海浜公園西口付近
※営業キロ：約3.1km
- 駅数 2駅 ・阿字ヶ浦土地区画整理事業区域内
・ひたちなか地区(海浜公園西口付近)
- 事業費 約78億円
- 開業予定 令和6年度(予定)

今後の予定

引き続き関係機関との協議を進めるとともに、工事を行うための前提となる「工事施行認可」の取得へ向けに取り組んでいきます。



許可書を持つ吉田社長(中央)と大谷市長(左)、上原国土交通省鉄道局長(右)

2 新駅「美乃浜学園駅」開業目前

平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区における小中一貫統合校「美乃浜学園」の開校(令和3年4月)に合わせ、児童生徒が湊線を活用して通学できるように、新駅「美乃浜学園駅」を整備しました。



所在地

ひたちなか市磯崎町字入道5094番地先
勝田駅から約12.6km、平磯駅から約1.9km、磯崎駅から約0.7km、阿字ヶ浦駅から約1.6km

施設概要

- プラットホーム 延長約65m、幅員約3m
- 安全対策設備 列車非常停止装置、列車接近案内装置、転落防止柵、防犯カメラ
- 利用環境設備 照明付きシェルター、照明塔、ベンチ、案内放送装置
- バリアフリー設備 車椅子対応スロープ、点字ブロック

事業費

年度	事業内容	事業費
令和元年度	詳細設計	2,900,000円
令和2年度	本体工事	51,357,000円 (見込み額)
		【内訳】 プラットホーム工事 39,100,000円
		信号工事 10,060,000円
		電気工事 2,197,000円

※国の補助制度を活用して、国・県・市から各1/3の補助を受けています。

開業日 令和3年3月13日(土)

駅名標 デザイン：小佐原 孝幸さん(常磐大学助教)



- 「美」⇒ 平磯海岸から見た海をイメージ
- 「乃」⇒ 美乃浜の由来となった万葉集(和歌)をイメージ
- 「浜」⇒ 校舎屋上に設置されたソーラーパネルをデザイン化(先進的な部分を表現)
- 「学」⇒ 地域の伝統芸能である磯節から三味線をデザイン化
- 「園」⇒ 継承されるスカシユリの保護活動からスカシユリをデザイン化

3月13日(土)に ダイヤ改正します

1 列車の減便等

勝田駅発最終列車時刻の変更

改正前 勝田 23:49 発 — 那珂湊 0:03 着
改正後 勝田 23:22 発 — 阿字ヶ浦 23:50 着

運転取りやめ

○那珂湊 5:58 発 — 勝田 6:13 着
○勝田 6:26 発 — 那珂湊 6:40 着
○那珂湊 23:29 発 — 勝田 23:44 着
○勝田 23:49 発 — 那珂湊 0:03 着

毎日運行していた列車の土日祝日運休

○那珂湊 15:51 発 — 勝田 16:06 着
○勝田 16:19 発 — 那珂湊 16:33 着

2 美乃浜学園駅の開業に伴うダイヤ改正

新駅「美乃浜学園駅」を開業し、那珂湊駅～阿字ヶ浦駅間の発着時間を変更します。

【問合せ】ひたちなか海浜鉄道(株)那珂湊駅 ☎262-2361

市の人口

■住民基本台帳人口(市民課扱い)	
人口	157,999人
男	79,643人
女	78,356人
世帯数	69,883世帯

■1月の人口動態			
出生▶	78人	死亡▶	154人
転入▶	365人	転出▶	305人

1月末日現在



ホームページ
まちの話題ブログ
YouTube
LINE / Twitter
Instagram

https://www.city.hitachinaka.lg.jp
https://hitachinakacity.wordpress.com/
https://www.youtube.com/user/hitachinaka082210
@hitachinakacity
hitachinaka_official